

## 今村彩子監督トークショー

## 「家族会議はいめた。」

生まれつき耳の聞こえない今村彩子監督をお招きし、父と2歳の息子さんとの暮らしから、親子のコミュニケーションやインクルーシブな社会の実現について考えます。

2025年11月22日(土) 10:30-11:30

受付10:00～

会場

周南公立大学

8号館1階多目的スタジオ

対象

一般市民、子どもに関わる職業の方、  
四者連携会議の関係者等

情報保障

手話通訳、トークの中で流す映像に  
日本語字幕あり

ゲスト

今村 彩子 監督

聞き手

宮本 慎太郎 (山口県立周南総合支援学校地域支援部長)

キャンパスマップ



今村 彩子 監督

名古屋出身 / Studio AYA代表 / 愛知大学非常勤講師

愛知県立豊橋聾学校高等部卒業 / 愛知教育大学教育学部卒業

第18期ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣生としてカリフォルニア州立大学ノースリッジ校に留学し、映画制作を学ぶ。

主な作品に『珈琲とエンピツ』(2011)、『架け橋 きこえなかった3.11』(2013)、自転車ロードムービー『Start Line (スタートライン)』(2016)、ろう・難聴LGBTを取材した教材DVD『11歳の君へ～いろんなカタチの好き～』文科省選定作品(2018)、『友達やめた。』(2020)、『きこえなかったあの日』(2021)文化庁映画賞 文化記録映画優秀賞受賞がある。

手話と字幕で分かるHIV/エイズ予防啓発動画も制作、無料で公開中。

2018から2020年までは、Yahoo!クリエイターズで取材したことを動画と文章で発信、2019には初めての著書『スタートラインに続く日々』を出版した。

現在、息子を育てながら、映像制作と執筆活動をしている。中日新聞にコラム『『ものさし』を手放したら』を連載中。

D(ダイバーシティ)&I(インクルージョン)学び月間とは？

周南公立大学、徳山工業高等専門学校、周南総合支援学校、久米地区社会福祉協議会の四者により結成され、8月を「D&I学び月間」と定めて“共生社会”について理解を深めることを目的に取り組んでいます。今回は8月に実施した今村監督「架け橋 きこえなかった3.11」映画上映会の連続企画です。

申込方法

締切11月19日(水)

- ①右の申込フォームから必要事項をご記入ください。  
※お子様がいらっしゃる場合は人数と年齢を入れてください。  
※託児サービスはございません。  
※必要なアクセシビリティ、配慮があれば入力してください。
- ②入力をもって受付完了とさせていただきます(個別の連絡はいたしません)。当日お気をつけてお越しください。

申込フォーム



お問い合わせ

D&amp;I学び月間実行委員会

☎0834-28-5393 ✉su\_rcc01@shunan-u.ac.jp

主催：D&I学び月間実行委員会

共催：周南公立大学、徳山工業高等専門学校、周南総合支援学校、久米地区社会福祉協議会

後援：周南市、周南市教育委員会